

## センター通信 2018年 クリスマス号



静岡キリスト教盲人伝道センター 2018年12月15日発行

\*\*\*\*\*

巻頭メッセージ

### 『その出来事を見よう』

センター理事長 青山昭一郎  
(改革派 犬山教会長老)

クリスマスおめでとうございます。

静岡キリスト教盲人伝道センターは今年、創設50周年を迎えることができました。11月23日に木村りえ・りささんをお迎えして感謝会を行いました。これも、皆様のお祈りと献金とご奉仕によって出来たことです。心から感謝致します。

この一年も色々な出来事がありました。台風や地震、豪雨による水害も各地に起こりましたが、皆様の暮らしが支えられ守られますようにお祈り致します。

クリスマスは、私たちにとって様々なことが思い出されるのではないのでしょうか。

ルカによる福音書2章25～32節には次のようにあります。

『そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい人で信仰があつく、イスラエルの慰められるのを待ち望み、聖霊が彼にとどまっていた。そして、主が遣わすメシアに会うまでは決して死なない、とのお告げを聖霊から受けていた。シメオンが“霊”に導かれて神殿の境内に入って来たとき、両親は、幼子のために律法の規定どおりにいけにえを献げようとして、イエスを連れて来た。シメオンは幼子を腕に抱き、神をたたえて言った。

「主よ、今こそあなたは、お言葉どおり／この僕を安らかに去らせてくださいます。わたしはこの目でああなたの救いを見たからです。これは万民のために整えてくださった救いで、異邦人を照らす啓示の光、／あなたの民イスラエルの誉れです。」』

シメオンという人は何よりも神様による慰めを望んでいました。そして自分の力ではなく、神様（聖霊）にいつも満たされることを願い求めていたのです。

シメオンはそういう人でした。神様を待ち望み、神様に仕えていくところに私たちの信仰の姿があります。そういう生活をしていた彼らだけが、大勢の人の中から本当の方、神の子を見出しえたのです。周囲のことに翻弄されて、信仰の一番大事なことを忘れてしまい易いことを反省したいと思います。

百万人の福音に以前、次のような文章が書かれていました。

『マリヤはそこで、馬や牛、羊たちに見守られてイエスを産みました。静かな夜でし

た。家畜小屋の窓から満天の星が見えました。生まれたばかりのわが子に乳を含ませていると、辛かった日々も産みの苦しみもすべて洗い流すような大きな幸福感が押し寄せてきました。眠ったイエスをヨセフが布にくるんで飼葉桶に寝かせました。（この子が救い主、…どこから見ても普通の赤ん坊にしか見えないのに…）

ところが、それから次々と不思議な来訪者たちが、町外れの家畜小屋を探し出して、イエスを礼拝しにやってきたのです。御使いに「飼葉桶に寝ておられるみどり子を探しなさい」と言われてきた貧しい羊飼いさんたち。

異国の衣装に身を包んで、星を頼りにやってきたという東の国の博士たち。みんな生まれたばかりのイエスを拝む姿に、私はあつけにとられ言葉を失いました。博士たちは私が見たことも無いような黄金や高価な香料を贈り物として下さいました。

私たちはそれから、御使いのお告げでヘロデが死ぬまでエジプトに逃れることになったのですが、そのとき、この贈り物にどれ程助けられたでしょう。

これが、マリヤにとっては「わが子イエス」ですが、私たちにとっては「主」であり、「キリスト」である方を身ごもってから出産するまでの、私に起こった出来事です。

私（マリヤ）は今も、折りに触れて「あのころ」のことを思い巡らすことがあります。私が経験した苦しみも悩みも含めて、主のみ業の意味を思うのです。すべてを見極めることは私には出来ませんが、一つだけ確かなことがあります。

本当に、これから後、どの時代の人々も、私を幸せ者だと思うでしょう。』

私たちも、今、感謝すべきことは、神様に選ばれ用いられているということです。そこにこそ生きがいがあると思うのです。

私たちは、神様が与えてくださいましたこの働きを、更に継続し進展して行けますように努めて行きたいと願っております。

このクリスマスの幸いを心から感謝いたします。



年末年始休館日のお知らせ

12月29日（土）～1月6日（月）までお休みします。



## 製作図書案内 (2018年7月～11月)

### 新音訳デイジー図書

1	現代聖書注解 マルコによる福音書	L.ウィリアムソン	1978	日本キリスト教団 出版局	20 時間 53 分
2	現代聖書注解 使徒言行録	W.ウィリモン	1990	日本キリスト教団 出版局	14 時間 57 分
3	朝夕に祈る主の祈り 30 日間のリトリート	大嶋重徳	2018	いのちのことば社	3 時間 12 分
4	あなただけのちいさないえ	B.S.レーニエ	2010	童話館	14 分
5	イエスのまなざし 福音は地の果てまで	島しづ子	2001	燦葉出版	8 時間 22 分
6	イースター詩集 十字架・復活	森田 進 編	2006	日本キリスト教団 出版局	1 時間 39 分
7	祈りの力 1 分間の黙想	E.M.バウンズ	2016	日本聖書協会	8 時間 46 分
8	丘のむこうの小さな町へ 新大草原の小さな家4	ロジャー・リー・ マクブライド	1996	講談社	10 時間 19 分
9	オルガンは歌う 歴史的建造法を求めて	辻 宏	2007	日本キリスト教団 出版局	7 時間 6 分
10	カルヴァン神学入門	G.プラスガー	2017	教文館	6 時間 33 分
11	苦しみを癒す「無頓着」のすすめ	樋野興夫	2017	ブックマン	5 時間 30 分
12	心に光を 1	前川隆一	2018	一粒社	3 時間 33 分
13	こころのよるごはん	宮 葉子	2018	いのちのことば社	2 時間 52 分
14	サイラス・マーナー	J. エリオット	2000	岩波書店	11 時間 5 分
15	人生から期待される生き方	樋野興夫	2018	主婦の友社	8 時間 3 分
16	ピラトの報告書	権 宅明	2002	小牧者出版	1 時間 4 分
17	魔法のカクテル	ミヒヤエル・エンデ	1992	岩波書店	7 時間 8 分
18	マンフレットの秘密	クルト・ザレッカー	1976	いのちのことば社	5 時間 20 分
19	み言葉に生かされ	辻 哲子	2018	アライアンス千葉教会	4 時間 12 分
20	み言葉の調べⅢ 受難と復活	宍戸 達編著	2010	新教出版社	3 時間 56 分
21	もう一人の博士	ヴァン・ダイク	2017	いのちのことば社	2 時間 42 分
22	4 本目のろうそくの秘密	パトリア・セントジョン	2017	いのちのことば社	3 時間 51 分
23	乱気流を飛ぶ 旧約聖書ダニエル書から	藤本 満	2018	ヨベル	2 時間 31 分
24	ルター自伝	藤田孫太郎編	2017	新教出版社	4 時間 41 分



## 遡及デージー図書

カセットテープ蔵書からのデージー編集です

1	新聖書注解 旧約2 ヨシュア記-エステル記(CD 全4枚)	いのちのことば社 監修	1977	いのちのことば社	96時間35分
2	愛わがプレリユード カナダ人宣教師 GE バットの生涯	新堀邦司	1994	日キ教団出版局	時間48分
3	嵐と帆船と南の島 医師マルチン・ライザーの生涯	GHフォン・シューベルト	1980	いのちのことば社	6時間
4	いのちの神	G.グティエレス	2000	新教出版社	12時間1分
5	永遠の命 わたしを支えた聖書のことば	佐伯晴郎編	1988	燦葉出版社	4時間46分
6	神と人間 キリスト教の人間観	グレンヤム・メイチェン	1963	聖書図書刊行会	4時間4分
7	キリスト教信仰と倫理	P.レーマン	1992	ヨルダン社	10時間22分
8	近代文化の崩壊と唯一神信仰	H.リチャード・ニーバー	1984	ヨルダン社	8時間45分
9	苦難のときにも	ジェームズ・トブソン	1997	FFJ	9時間4分
10	現代聖書講解説教3 自由の証人 ヨハネ福音書とガラテヤ書による	杉原 助	1980	新教出版社	6時間59分
11	現代聖書講解説教6 解放の歌 第二イザヤによる	太田愛人	1981	新教出版社	13時間51分
12	現代聖書講解説教7 大いなる終末 ヨハネ黙示録による	高橋泰二	1982	新教出版社	5時間59分
13	<心に光を>シリーズ1 イエスに生きる	正木 茂著	1976	聖文舎	4時間4分
14	信仰から生まれるもの	佐藤 彰	1996	いのちのことば社	2時間46分
15	新約聖書緒論	エウレット・F/ハリソン	1977	いのちのことば社	38時間8分
16	空からおちてきた王子	クリスティー・ネストリンガー	1991	ほるぷ出版	2時間40分
17	日ごとのふれあいのなかで	柏木哲夫・道子	1985	いのちのことば社	5時間14分



## 点訳図書

1	愛とは何ですか	平野耕一	2011	いのちのことば社	2冊
2	朝夕に祈る主の祈り 30日間のトリート	大嶋重徳	2018	いのちのことば社	1冊
3	「世の光」「ライフライン」バイブルメッセージ集 あなたの花を咲かせて	羽鳥 明 ほか	2018	いのちのことば社	2冊
4	祈り ころを高くあげよう	渡辺正男	2015	日キ教団出版局	1冊
5	祈る パウロとカルヴァンとともに	R. ボーレン	2017	教文館	3冊
6	エデンからゴルゴタまで キリスト教講話集2	井上良雄	2012	新教出版社	4冊
7	大いなる招待 キリスト教講話集1	井上良雄	2012	新教出版社	4冊
8	風の都シカゴから 祈りに生きた日系アメリカ移民の軌跡	加藤八重	1999	一粒社	3冊
9	神さまに愛された人 子どもの聖書物語	J. L. マクミン	1975		2冊
10	カルバリの愛を知っていますか	エミー・カーマイケル	2004	いのちのことば社	1冊
11	キリスト教講話集3 キリスト者の標識	井上良雄	2017	新教出版社	4冊
12	使徒行伝の研究	キャンベル・モルガン	1958	いのちのことば社	4冊
13	殉教者たちの祈り	ドウェイン・アーノルド編	1998	いのちのことば社	1冊
14	新版 聖書の名言	佐伯晴郎	1996	教文館	4冊
15	バックストン著作集1 説教1 赤山講話	B. F. バックストン	2015	いのちのことば社	4冊
16	バックストン著作集第2巻 説教II 雪のように白く	B. F. バックストン	2016	いのちのことば社	5冊
17	バレエ・シューズ	ノエル・ストレートフィールド	2018	教文館	3冊
18	ビジネスを支える聖書のことば	イーグレープ出版部編	2009	イーグレープ	1冊
19	ビジネスを支える聖書のことばII	イーグレープ出版部編	2010	イーグレープ	1冊
20	日々、聖霊に満たされて 聖書日課	A. W. トウザー	2009		6冊
21	病床で学んだこと	ジョン・パイパー	2017	いのちのことば社	1冊
22	ふたりのスケーター	ノエル・ストレートフィールド	2017	教文館	2刷
23	ポートを見はれ	パトリシア・セントジョン	1979	いのちのことば社	2冊
24	盲人の癒し・死人の復活 ヨハネによる福音書 説教と黙想	及川 信	2013	一麦出版社	6冊
25	4本目のろうそくの秘密	パトリシア・セントジョン	2017	いのちのことば社	2冊
26	日毎の糧 2019年C年	聖書日課編集委員会編	2018	日キ教団出版局	1冊

## 会計報告 (2018年 1月～10月)

### 収入

費目	年間予算	10月迄合計	%
献金：諸教派	1,500,000	755,745	50
献金：改革派	4,500,000	3,794,222	84
献金：静岡教会	880,000	920,276	105
雑収入	850,000	878,629	103
基金繰り出し	750,000	0	
繰り越し	0	275,027	
収入合計	8,480,000	6,348,872	75

### 支出

費目	年間予算	10月迄合計	%
事業費	2,525,000	1,596,450	63
対外協力費	165,000	133,700	81
一般管理費	5,790,000	4,433,215	77
繰越	0	185,507	
予備費(含基金)	0		
支出合計	8,480,000	6,348,872	75

皆様の尊いご献金で活動が支えられています。心より感謝いたします。

## 2018年7月～10月 尊いご献金を感謝いたします

ご氏名・教会名等省略させていただきます。

\*\*\* \*\*

次号は2019年イースター号をお届けします。どうぞよいクリスマスをお過ごしください。